

令和五年四月一日 信者心の道勉強会

神 示

病氣 事故・災難を避けるすべを知って

人間は 運命の力に守られ 導かれる

なぜ 思いを遂げられず 人生終える人々ひとがいるのか 分かるかや  
努力が足りないのではない

「正道」を知らずに生きるため 運命が生きない

信者は 「教え」を学び 「真理」に生きる努力がほしい

「真理」で触れ合う家族の心は

明るく輝き 「夢」・希望にあふれる

なぜ 和のある家庭に身を置くことで

人間は 「夢」が持てるのか 分かるかや

人間は 運命実体に心操られ 人生を送る

よって 人間の心は

「愛」で満たされ 信頼で支え合うほど 実体は高くなる

運命の力を磨き 引き出すために 「正道」を知るのである

信者に教えん

今日の社会いまは 「愛」が育ちにくい

家族の心は重ならず 思いはばらばら

真理を欠く知識を 信じ 頼って生活するゆえ

人たる人の心が見えないでいる

世界が混沌こんとんとする因が ここにある

信者は 「教え」に生きて

「運命」の力に 人生こころ守られ 救われてゆく